

授業科目	老年看護学概論	担当講師	専任教員（実務経験のある看護師） 非常勤講師（実務経験のある社会福祉士）
開講年次	1年次	単位数・時間数	1単位・30時間
科目目標	老年期にある対象の身体的・心理的・社会的変化から総合的に対象を理解する。老年期にある対象を支えている保健・医療・福祉を理解し、老年看護の役割を理解する。		
使用テキスト	医学書院「老年看護学」		
評価方法	試験、課題への取り組みと課題レポートにより総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 高齢者の理解	2	1 高齢者とは 1) ライフサイクルからみた高齢者理解 2) 人口の高齢化 3) 健康指標から見た高齢者理解	講義
	4	2 高齢者の生きてきた時代	演習
	6	3. 加齢に伴う変化 1) 高齢者疑似体験 2) 身体機能の生理的变化 3) 心理・精神機能の変化 4) 社会的変化	グループワーク 体験演習
	2	4. 高齢者にとっての健康 1) 健康維持・増進の意味 2) 老年期の健康とは	
2. 高齢者を取り巻く社会	5	1 高齢者の生活と家族 2 高齢者が生活する場 3 高齢者を支える制度 4 高齢者を支える社会資源	社会福祉士による講義
3. 地域包括ケアシステムと多様な生活の場における看護	5	1 地域包括ケア 2 在宅 3 介護保険施設 4 地域密着型サービス、デイサービス・デイケア	
3. 高齢者のヘルスプロモーション	4	1 高齢者の健康増進 2 認知症予防	演習
4. 高齢者看護の基本	2	1 高齢者看護の特性 2 高齢者看護に関わる諸理論 3 高齢者看護における倫理	講義

授業科目	老年看護学方法論Ⅰ	担当講師	専任教員 (実務経験のある看護師)
開講年次	2年次	単位数・時間数	1単位・30時間
科目目標	加齢変化を理解し、日常生活機能の観点からアセスメントし、健康な日常生活の自立に向けての援助方法を理解する。		
使用テキスト	医学書院「老年看護学」		
評価方法	試験、課題への取り組みと課題提出により総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 生活を支える看護	2	1 高齢者とのコミュニケーション 1) 聴覚障害 2) 視覚障害 3) 高齢者の状態・状況に応じたコミュニケーションの方法	講義
	8	2 食生活を支える看護 1) 高齢者の食生活 2) 高齢者の脱水 3) 摂食・嚥下障害 4) 低栄養	
	4	3 排泄を支える看護 1) 高齢者の排泄 2) 排尿・排便障害	
	4	4 清潔・衣生活を支える看護 1) 高齢者の清潔・衣生活 2) 高齢者の掻痒感	
	2	5 活動と休息を支える看護 1) 高齢者の睡眠	
	8	6 歩行・移動を支える看護 1) 歩行・移動 2) 骨粗鬆症・骨折 3) 高齢者の転倒 4) 廃用症候群・褥瘡	
	2	試験	
			校内実習

授業科目	老年看護学方法論Ⅱ	担当講師	専任教員 (実務経験のある看護師)
開講年次	2年次	単位数・時間数	1単位・15時間
科目目標	認知機能障害のある高齢者を理解し、望ましい環境の調整や支援・予防対策を理解する。 認知症高齢者に対する固定観念を持たず、長い豊かな生活史を持ちながら今を生きている「その人」であることを理解する。		
使用テキスト	医学書院「老年看護学」		
評価方法	試験、課題への取り組みと課題提出により総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. うつ病・せん妄状態にある高齢者の理解と看護	2	1 うつ病 1) うつ病の背景と特徴 2) うつ病の治療 3) うつ病の看護 2 せん妄 1) せん妄の診断基準と症状 2) 発症リスクのアセスメント 3) せん妄発症時の看護	講義
2. 認知症のある高齢者の理解と看護	12	1 認知症とは 2 認知症の症状（中核症状・BPSD） 3 認知症の病態・診断・治療・予防 4 認知機能および生活機能の評価 5 認知症の看護 6 認知症高齢者とのコミュニケーションの基本 7 認知症高齢者の心理的理解 8 認知症高齢者の家族への支援とサポートシステム	演習
	1	試験	

授業科目	老年看護学方法論Ⅲ	担当講師	専任教員 (実務経験のある看護師)
開講年次	2年次	単位数・時間数	1単位・15時間
科目目標	検査・治療を必要とする高齢者の看護を理解する。 高齢者が罹患しやすい疾病とその看護について理解する。		
使用テキスト	医学書院「老年看護学」		
評価方法	試験、課題への取り組みと課題提出により総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 治療を受ける高齢者の看護	6	1 薬物療法を受ける高齢者の看護 1) 加齢に伴う薬物動態の変化 2) 高齢者に特徴的な薬物有害事象 3) 薬物療法における援助 2 手術療法を受ける高齢者の看護 1) 手術を受ける高齢者の特徴 2) 術前・術後のマネジメント 3 運動療法を受ける高齢者の看護 1) リハビリテーションの意義・特徴 2) 加齢とリハビリテーション 3) 経過別リハビリテーション 4 受療状況に応じた高齢者の看護 ・入院・退院時の看護 ・外来・検査時の看護	講義
2. 疾患を持つ高齢者の看護	4	1 神経系疾患を持つ高齢者の看護 1) パーキンソン病・パーキンソン症候群 2 骨・運動系疾患をもつ高齢者の看護 1) 骨粗鬆症 2) 骨折 3 感染症疾患をもつ高齢者の看護 1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎（ノロウイルス） 3) 疥癬	
3. 高齢者と災害	2	災害時における高齢者看護	グループワーク
4. 高齢者の終末期看護	2	1 高齢者の死 2 高齢者の終末期看護	
	1	試験	